

★★渡辺会長テーマ「思いをつなぐーBack to Basic」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2019 年 5 月 14 日 (第 1473 回)

2018-2019 年度

VOL. 32 No. 36 通算 1389 号



【聖坂】この坂は三田 3 丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“インスピレーションになろう”
BE THE INSPIRATION

RI 会長 バリー・ラシン

東京みなとロータリークラブ

会長	渡辺 俊之	幹事	鈴木 一弘
副会長	武井 是雄		
例会日	毎週火曜日12時30分	Meeting Every TUESDAY	12:30
例会場	東京プリンスホテル	Tokyo PRINCE Hotel	
創立	昭和 62 年 6 月 23 日	Established 23rd Jun	1987

◇地区補助金(DG)申請について◇ <当クラブ 2019-20 年度申請書>

プロジェクト名 社会福祉法人 港区社会福祉協議会に対する電動昇降
ヒューマンアシスタント台

実施場所 社会福祉法人
港区社会福祉協議会

開始日 2019 年 9 月 1 日

予定終了日 2019 年 12 月 25 日

収支予算
収入 地区補助金申請額 310,200 円
クラブ拠出金 0 円
◎プロジェクトのための収入合計額
310,200 円

支出 電動昇降ヒューマンアシスタント
台車 1 台
248,000 円
電動階段登れる台車バッテリー 1
49,800 円
アルミ製 3 輪階段台車 1 台
12,400 円

◎プロジェクト支出合計額
310,200 円
〃 US\$換算 2,820 ドル
(\$=110 円)

※2017-18 年度より地区補助金申請額のイン
センティブに代わり、3 年前の年次寄付・ポ
リオ・プラス寄付・恒久基金の 3 部門目標
額達成クラブに 1,000 ドルのボーナスが付
くことになりました。よって今回はクラブ
拠出なしで地区補助金のみとなりました。
2019-20 年度と 2020-21 年度に限り無条件
に基準額に 1,000 ドル上乘せされます。

☆創立 32 周年記念例会のご案内☆

と き : 2019 年 6 月 11 日(火)
例 会 : 17:30 ~ 18:00
記念講演 : 18:00 ~ 18:45
[講師] 落語家 林家つる子様
[演題] 「落語を楽しむ」
祝 宴 : 18:50 ~ 20:00
会 場 : 2 階 「サンフラワーホール」
会 費 : ¥25,000 (同伴者 1 名含む)

★会費は出欠に拘らず全会員より年会費上期
分と一緒に徴収させていただきます。

★ご夫人・ご家族・ご友人をお誘いいただき、
多数のご参加をお待ち致しております。

★本日配布の案内文書添付の用紙にて 5 月 28
日(火)迄に出欠をご提出下さい。

★青少年と接する際の行動規範に

関する声明★

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加
するすべての青少年のために、安全な環境を
つくり、維持するために努力している。
ロータリアン、ロータリアンの配偶者、その
他のボランティアは、最前を尽くして、接す
る青少年の安全を守り、肉体的、性的、精神
的虐待から彼らを保護しなければならない。

★義援金箱報告★

4 月 23 日 0 円 累計 29,524 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

☆本日の例会

ロータリーソング 奉仕の理想 ・ みなと卓話 「どうぶつ右往左往」東武レジャー企画(株)取締役社長 日置岳人様(紹介者 弦本君)

◎本日はライトランチデーです。

◎本日の会合

・定例理事会 例会後 11 階「ピアノー」

・第 2 班炉辺会合 18:00「しゃぶ禅」

♪みなと♪

一、 空も港も夜は晴れて
月に数ます 船の影
はしけのかよい にぎやかに
寄せ来る波も こがねなり

◎5 月会員誕生日おめでとう。(2 名)

13 日 浅川 博道君 14 日 小池 美和君

第 1472 回例会（平成 31 年 4 月 23 日レポート）

点 鐘：武井是雄副会長

ロータリーソング：四つのテスト

背くらべ

ソングリーダー：松岡秀紀君

ビジターとゲスト 0 名

出席報告 出席数 28 名 出席率 73.68%

会員数 39 名 計算出席数 38 名

出席規定免除者 1 名(出席 0 名)

前々回修正出席率 81.58%

会長報告

※なし

幹事報告

※5 月 12 日(日)アークヒルズにて第 2750 地区ロータリーデー開催です。千代田グループ IM 同時開催でカラヤン広場にてバルーンアートワークショップに当クラブより渡辺会長・石曽根次期会長が参加くださいます。皆様も是非お立ち寄りください。

※次週 4 月 30 日(火)は[祝日休会]、次々週 5 月 7 日(火)は「休会」と 2 週連続で例会はございませんのでご注意ください。

※次年度理事・役員・各委員長に「活動方針と計画書」の原稿依頼を致しました。5 月 21 日(火)までにご提出下さい。

省力化のためメールでのご提出をお願いします。(添付可 B5 サイズ)

第 6 回クラブ協議会

日 時:平成 31 年 4 月 23 日(火) 13:00～

議 題:「地区協議会報告・次年度方針」

4 月 15 日(月)ハイアットリージェンシーにて 9:30～16:30 まで開催された「地区研修・協議会」について全体会議報告と各分科会出席者より内容報告がなされた。

ニコニコBOX 浅川副 SAA

伊谷→浅川さんの顔を見たので。

石曽根→早いけど、首位攻防。浅川さん今日は神宮で僕の方まで応援しててください。

住谷→奉仕の気持ちです!

山口→地区研修・協議会参加の皆様ご苦勞様でした。来年度は更に楽しいクラブ活動でありますよう期待しております。

吉田(眞)→今日は平成最後の例会ですね。“平成”さようなら。

浅川→地区協議会の季節になると次年度に近いことを感じます。

累計 757,000 円

5 月のロータリー
青少年奉仕月間

★米山功労クラブとは

個人・法人・クラブ扱いすべての特別寄付金が対象となり、特別寄付金累計額が 100 万円を超える毎に表彰されます。

皆様個人の米山功労者寄付・年 2 回の百万ドルの食事差額分寄付が累計されます。

会員各位のご協力に感謝申し上げます。

- 2019-20 年度 地区重点目標
- I. RI テーマ・ロータリーのビジョン
声明・RI 会長強調事項の推進
RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
ROTARY CONNECTS THE WORLD
ロータリーのビジョン声明
- 私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。
- RI 会長強調事項
1. ポリオ撲滅の達成
2. クラブサポートの強化及びクラブ基盤の強化
3. 人道的奉仕の充実 公共イメージと認知度の向上
4. インターアクト、ローターアクトの育成と支援
- II. 地区運営方針 ～ 5,000 人の仲間をつなぐロータリー～
- ・地区運営計画に基づき、計画性、一貫性のあるクラブ支援を実施する
- ・地区委員会の連携を強め情報を共有しクラブ支援に邁進する
- III. 地区推進事項
- ① ポリオ撲滅の達成
- ② クラブの基盤強化
- ・クラブの基盤強化、会員増強プログラム研修の実施
- ・個人的/ 職業的な繋がりを築くための新たな機会を提供する
- ・ロータリーへの新しい経路を作り出す
- ・新会員のための研修を実施する
- ③ 会員、ロータリークラブ、地区、RI の繋がりの強化
- ・アプリケーションの更なる普及推進
- ・地区ホームページの更なる活用推進
- ・MY ROTARY の活用支援
- ・年度始めに地区情報誌＜ハンドブック＞を発刊する
- ④ 地区補助金、グローバル補助金を活用したプロジェクトの情報提供と実行支援
- ⑤ ＜あなたのためのロータリー＞（仮称）の実施
- ⑥ 2020 東京オリンピック・パラリンピックの支援
- IV. 会員基盤向上に向けて積極的情報共有
- ① クラブ戦略計画に基づく会員増強目標の達成（地区全体として 10%の増強）
- ② 女性会員、若い世代会員(特に 40 歳未満)の増強
- ③ 退会防止策の情報共有と実施計画の普及活動

- V. ロータリー財団への支援
- ① 年次基金への寄付 1 人\$150 ポリオプラスへの寄付一人\$30
- ② ベネファクター（会員数 99 名までのクラブ：1 名）（会員数 100 名以上のクラブ：2 名）
- ③ メジャードナー 12 名以上（レベル 1 ～ 4）
- ④ ポール・ハリス・ソサエティ新規加入者 30 名
- VI. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への支援
- ① 特別寄付、普通寄付合わせて 1 億円目標

【2019-20 年度国際ロータリー(RI)会長
マーク・ダニエル・マローニー氏】
Decatur ロータリークラブ所属
アメリカ・アラバマ州



ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから

1 世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかったような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強くて末永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。